

提出日：西暦 2013 年 6 月 13 日

社外研修報告書

弁護士法人 名古屋総合法律事務所
報告者：堀口 佑美

研修 テー マ	プロに学ぶ演劇講座
主催 者	日本演出者協会東海ブロック
受講 場所	原ターミナルビル4階 天白文化小劇場
受講 期間	2013/6/12(水)19:00 ~ 21:00
研修 内容	①円形になり、一定のリズムで時計回りにボールを回しながら、同時に目の合った人にお手玉を投げるゲーム ②四季それぞれについて、イメージされる音をみんなで発声し(ex.「春」であれば、「ルンルン」「によきによき」など)、全員で曲の様に作る「イメージオーケストラ」 ③各人がエンジンなどの 1 つの部品となり、音を出しながら一定の動きをする。そして、それぞれが組み合わさって大きな機械を作る「人間機械」。 ④2 人 1 組で、公園のベンチで 2 人が出会い、 A: こんにちは。 B: こんにちは。元気ですか。 A: 元気です。元気ですか。 B: 元気です。では、さようなら A: さようなら。 という台詞で物語を作る。 ⑤④の 2 人の 10 年後を、同じセリフで表現し、物語を作る。
研修 の成 果及 び感 想	①は研修の開始によく行うゲームであり、回ってくるボールを止めないようにしつつ、お手玉を渡したり、受け取ったりしなければならぬため、集中力を養うのに役立つらしい。 ②は想像力、イメージを養うのに有効らしい。 ③は他人との位置関係の中で、自分がどのような位置を取り、役割を果たすかの練習。

	④及び⑤は、全く同じ台詞でも、グループによって【生き別れた母娘の再会】【仇同士の出会い】など、いろいろな物語があつて、台詞が重要なのではないのだなあと思つた。
受講者	堀口佑美